

わは歯ニュース ~4月号~

今年も桜の季節がやってきました！暖冬といわれていたわりには雪もふりきびしい冬でしたネ (>△<)桜が咲きあたたかい日も増えてきました。進学や就職で新生活をはじめの方もみえることでしょう。新学期 気持ちを新たにがんばりたいものです。

4月といえば、お花見の季節ですね。今年は、平年よりも少し早めの開花が予想されています。

東海エリアでみられる桜

* **シダレザクラ** エドヒガンの変種の桜で多くの品種がある。枝は横に開出し、小枝が下垂する。大木になり、エドヒガン同様に寿命が長く銘木も多い。

* **ソメイヨシノ** オオシマザクラとエドヒガンの雑種。現代の桜の代表種で、桜前線の指標にも使われる。江戸期に染井村（現東京豊島区）の植木屋が売り出したのが始まり。

* **ヤマザクラ** 日本の野生の代表的な野生の種で、本州、四国、九州に分布する落葉高木。幹の直径は1mをこえるまでに生長し、桜の仲間では巨樹で長寿な種である。

* **ヤエザクラ** 桜の園芸品種のうち、八重咲きのものを一般にヤエザクラと呼ぶ。一般的に他の桜に遅れて開花し、花の色は淡紅、紅、淡黄と濃艶なのも特徴。

* **ヒガンザクラ** 日本に9種あるといわれる原種のひとつ。別名をカンヒザクラともいう。濃紅色の花が特徴で、ソメイヨシノよりも早く開花する早咲きの桜。

* **エドヒガン** 桜の野生種。彼岸頃に花を咲かせることにその名を由来。本州、四国、九州に生育し、長寿であり、巨木に生長して天然記念物に指定されたものもある。



車でちょっと♪ ご近所桜スポット

長良川堤

(岐阜市長良)
堤と公園で540本。
夜桜もあります。

墨俣一夜城し公園 ・犀川堤

(大垣市墨俣)
1000本の夜桜と城
が幻想的です。

薄墨桜

(本巣市)
古墳時代に継体天皇が植えたと伝わる薄墨桜は段階を経て色を変える不思議な特性を持つ。つぼみは薄いピンク、満開時は艶やかな白、そして散り際に見せる薄い墨色がその名の由来です。
大正11年に国の天然記念物に指定。





すご〜い♪ だ液の力



だ液の力…。例えばうっかり指先を切ったとき、転んで膝小僧を擦りむいたとき、無意識のうちにツバをつけていませんか??

これらの瞬間的動作は、だ液に何らかの消毒の力や傷を治す力があることを私たちが本能的に知っているためにとる行為と考えられています。どうやらだ液には偉大な力があるようです。

そもそも昔から『よだれがたくさん出る赤ちゃんは元気』ともいわれます。そういえば『活力』『活性化』『生きる』などに使われている『活』という字。さんずいに舌と書きますね。舌と水つまりだ液のことなのです。

Q.だ液は何からつくられるの?

答えはびっくり血液なのです。血液がそのままだ液になるわけではありませんが、血液の中の成分がだ液の成分となることはわかっています。全身的な病気がだ液の検査でわかるということなのです。

Q.だ液は1日にどのくらいでるの?

大人の場合1〜1.5ℓものだ液がでています。これは健康な人が1日に出す尿量とほぼ同じ量なのです。もしだ液が出なくなったらどうなるのでしょうか?まず口の中が乾燥し舌が動かなくなります。こうなると、話すことができず、食事も摂れなくなります。さらに口臭もひどくなり、虫歯や歯周病も進行します。

Q.だ液はどこからでるの?

主に耳の下にある耳下腺(サラサラだ液)顎の下にある顎下腺(サラサラとネバネバの中間のだ液)舌の下にある舌下腺(ネバネバだ液)の3大唾液腺からでています。リラックスしている時にはサラサラだ液、緊張している時にはネバネバだ液が出ます。自律神経によりだ液の入り口がコントロールされています。イライラしたり人前で話をするとき口の中がネバネバするのはこのためなのです。

Q.だ液のはたらきは?

大きく分けて『消化作用』と『口の中の環境を維持する作用』があります。

よくかんで食べると、だ液の成分が胃のペプシンに刺激を与えて、消化をスムーズにします。口に含んだ物を50回以上、最低でも20回はよくかんでください。だ液力がつきますヨ。胃液の出ないときは梅干しや柑橘類を摂るとよいです。

口の中の環境を維持するはたらきは6つの作用に分かれます。

溶解作用 甘い、すっぱいなどの味覚の刺激を溶かし込んで確認する作用です。この作用のおかげで食べ物のおいしさを知ることができます。

洗浄作用 だ液はシャワーのように出てお口の中をきれいにしてくれます。口臭消去や消毒の役割もあります。

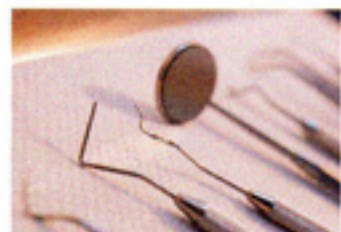
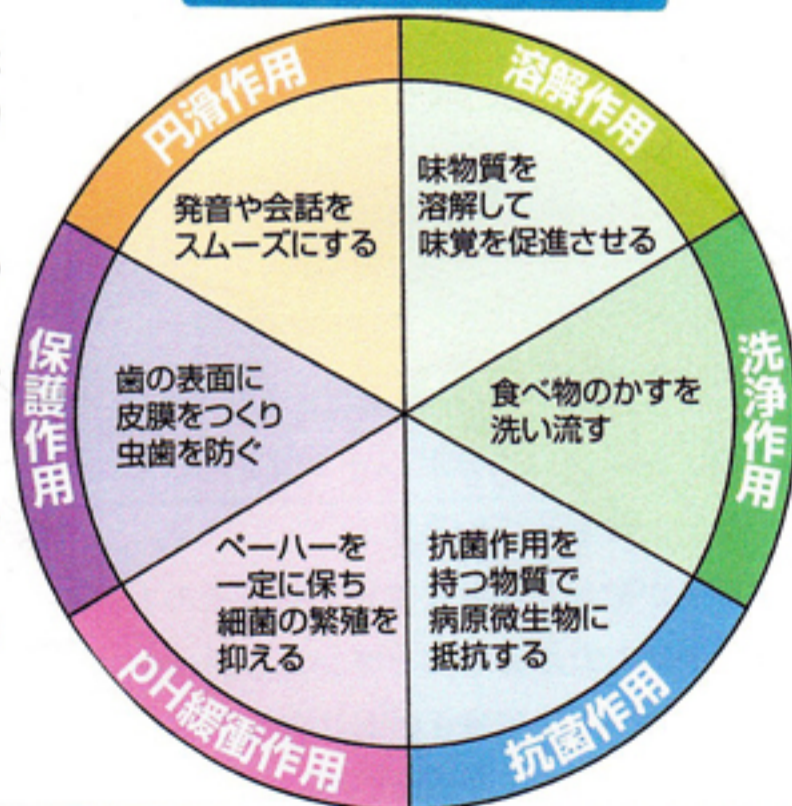
抗菌作用 空気中に飛び交う病原菌などの病原微生物に抵抗する作用です。

pH緩衝作用 口の中の細菌を繁殖させたり、減らしたりすることをコントロールしています。

保護作用 虫歯の原因菌が入らないように膜をつくる作用です。だ液がたくさん出るひとは虫歯になりにくいのです。

円滑作用 言葉を発するときの潤滑油、オイルのような形で活躍するのです。

口の中の環境を維持する、
唾液の6つの作用



わは歯倶楽部では、お口の中にいる虫歯菌の量をだ液検査で調べます。

他にも、だ液のネバネバ度、緩衝能、にごり度、沈殿物、量を調べる検査もありますヨ

はま歯科医院

☎501-6224 羽島市正木町大浦79-2

☎&FAX 058-394-4662

E-mail info@ham-dent.com

診療時間 平日 9:30~13:00 15:00~18:30

土曜日 9:30~13:00 14:30~17:30

休診日 日曜日・祝祭日・木曜日(祝祭日のある週は診療いたします)